

# 事業計画

甲青育成委員会

委員長	平山 安資
-----	-------

《 基 本 方 針 》

～ 学問なき経験は、経験なき学問に勝る ～

生きていく知恵は自らの経験から得るものが大切だと思います。甲州市を「学びの場」として、町の魅力を直接肌で体験してもらう。また新たな出会いの中で成長していく環境を、甲州の未来を担う子どもたちに提供します。

[illegible]

【委員長所信】

少子化の進むなかで、デジタル社会での実質コミュニケーションの減少は、アナログ的な人と人との接触が大幅に減少し、子どもが生まれてくる素地がなくなることとも想定されます。甲州の未来を担う子どもたちの成長は、その地域に住む人々の希望だと思います。主体的・自主的に学びに関わり、支えていく中で、ふるさとに根付く子どもたちを育て、社会的な教育の基盤を構築していく必要があります。

私自身、幼い頃の体験が、今の社会を生きる糧になっています。その体験とは、山梨県内の小中学生が混合し、チームで一晩行動を共にするというもの。大人が見守る中、子どもたちの自主性を促す。グループワークや夕食作りをする中で、リーダーシップを発揮する場面や、サポートに回るといった「新たな人間関係の中で、自己判断すること」を学びました。

子どもたちのより良い人間形成の発展を願い、新たな出会いによって一人ひとりがそれぞれ感じ、体現していく機会が大切だと思います。甲青育成委員会では甲州の魅力である、自然体験を中心に学校やSNSとは別の出会いを提供します。豊かな自然と一緒に、仲間と「興味・関心・意欲」を高めあう経験が、自己肯定感や問題解決能力など、さまざまな力を育み、子どもたちと地域の成長につながると考えます。事業を通して次世代の育成に推進していきます。